

貸借対照表

令和07年09月30日 現在

オレンワーク株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	2,366,140	【流動負債】	15,078,332
現金及び預金	726,279	短期借入金	14,817,830
売掛金	544,586	未払金	159,297
前払費用	56,292	未払費用	11,704
未収入金	1,038,983	預り金	19,501
【固定資産】	133,031,712	未払法人税等	70,000
有形固定資産	132,220,508	【固定負債】	128,982,170
建物	106,768,861	長期借入金	128,982,170
建物附属設備	10,215,796	負債の部合計	144,060,502
構築物	1,608,750	純資産の部	
車両運搬具	13,627,101	科目	金額
投資その他の資産	811,204	【株主資本】	△ 8,662,650
有価証券	500,109	資本金	10,000,000
出資金	100,000	利益剰余金	△ 18,662,650
長期前払費用	211,095	その他利益剰余金	△ 18,662,650
		繰越利益剰余金	△ 18,662,650
		(うち当期純損失)	△ 19,024,505
		純資産の部合計	△ 8,662,650
資産の部合計	135,397,852	負債・純資産の部合計	135,397,852

個別注記表

自 令和06年10月01日

至 令和07年09月30日

オレンワーク株式会社

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については定額法）を採用しています。

②無形固定資産

定額法を採用しています。

(2) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 1,000株

以上